

2月の聖句

だいすき / またあした / わかちあう
喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。
ローマの信徒への手紙 12章 15節



2月の園だより

2023年度 久宝まぶねこども園
TEL 992-2033

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

今月のおらい

ぶどうぐみ

- ◇友だちとの関わりを喜び、触れ合って遊ぶ。
- ◇寒さに負けず、体を十分に動かして遊ぶ。

はとぐみ

- ◇保育者や友だちとルールのある簡単な遊びを楽しむ。
- ◇身の回りのことを一人で出来る事に喜びを感じ、積極的に行う。

ひつじぐみ

- ◇友だちと一緒にごっこ遊びや簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- ◇着脱や排泄、支度等の身の回りの事を最後まで自分で行う。

ゆりぐみ

- ◇優しさや思いやりの気持ちを持って、相手と接する。
- ◇活動の中で一つの目的に向かい、友だちと協力して作り上げる達成感や充実感を味わう。

ばらぐみ

- ◇寒さに負けず、元気に過ごしながらか、冬の自然に触れ、関心を高める。
- ◇友だちとイメージを共有し、楽しみながら劇遊びに取り組む。

ほしぐみ

- ◇友だちとイメージや考えを話し合いながら、協力して表現することを楽しむ。
- ◇就学に向けて見通しを持ち、意欲的に活動に取り組む。

今期は暖冬だと言われていたと思うのですが、厳しい寒さが続いています。1月27日にゆりぐみの発表会を、10日にはばら・ほしぐみの発表会を控え、保護者の皆さまと共に子どもたちの成長の喜びを共有できる機会に嬉しく思います。今年度も残り2カ月となりました。進級や進学に向けて慌ただしくなりがちですが、私たち大人は温かい気持ちで子どもたちと1日1日を大切に過ごしていきたいと思ひます。2月は旧暦で『如月』とも言います。由来は諸説あるようですが、厳しい寒さに備えて重ね着をする「衣更着」(きさらぎ)が転じた説があるそうです。大人は重ね着で寒さに耐えています、子どもたちは寒さを吹き飛ばす勢いで元気に遊んでいます。この調子で健康管理には十分留意しながら、この冬も乗り切りたいと思ひます。

子どもたちは日々の生活の中で、まわりの大人たちやお友だちとの間で、たくさんのお話を学んでいきます。ですが、中には教えたつもりはないのに、いつの間にか覚えていたり、身につけていたりする言葉や態度も多く、「どこで習ったのだろう」「誰の真似をしているのだろう」と、不思議に思うこともしばしばあります。例えば、お友だちとケンカすること、悪口を言うこと、他人と比べて「ずるい」と言ったりすること……。ですが、そんな自分中心なことの多い子どもたちであっても、時には何の見返りを求めずに行動する姿も見られます。例えば、目の前で泣いている子がいると、大人は「どこの誰が、どうして」など、すぐに考えますが、子どもたちは考える前にそばに行って、頭をなでてあげたり、声をかけたり、先生に知らせてくれたりします。そのような姿を目にするたびに、子どもたちから学ばせてもらうことが多いことを思ひます。「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣く」というのは、簡単なことのように、実は大人にとっては意外と難しいことなのではないでしょうか。むしろ、子どもたちの方が、上手にできているかもしれません。今年北陸地方を中心とした大きな地震から始まった年となりました。まだまだ困難な状況にある方々が多くおられることを思ひつつ、子どもたちと一緒に、喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣けるように導かれて行く一年でありますように願っています。

2月の行事

- 2日(金) 節分の集い
- 10日(土) 発表会(ばら・ほしぐみ)
- 13日(火) 誕生会
- 24日(土) 新入園児面接会

幼児部の3学期始業式で、年末年始の出来事や地震・事故の話、進級や進学の話も含め、話をしました。言葉では、【地震・津波・火事】は知っているけれど、どのように理解しているかな...と思ひながら話すと、ゆりぐみのお友だちも集中して聞いていました。子どもたちからも地震は『テレビで見た!』『家にいて揺れた!』困っている人を見つけた時はどうする?の問いかけに『声をかける』など様々な言葉が溢れました。毎月避難訓練はしていてもその一時だけで、被災地の方はその場で生活をしなければいけないため、1日も早い平安をみんなでお祈りしました。

2月のうた

- ♪ 祈ってごらんわかるから (讃美歌)
- ♪ ぼくらは未来の探検隊
- ♪ まめまき



家庭連絡

- ◆土曜保育を希望される方は、**カラー帽子・水筒やマグ**、幼児部のお子様は布団など、忘れ物のないようお願いします。また、土曜保育の申請は必ず**前月の20日までに保育者に手渡し**でご提出ください。
- ◆**園児や家族の方が感染症**(インフルエンザ・新型コロナウイルス・アデノウイルス・胃腸炎など)に感染された時は報告をお願いします。発熱してからすぐに下がっても2・3日後にまた発熱し、インフルエンザだったという事例があります。発熱時のお子様の様子に十分注意してください。新型コロナウイルスの報告もあります。大勢が集まる発表会は、クラス単位での取り組みですが、今後の状況次第では、参加人数の変更や中止等のお願いをする場合があることをお含みください。
- ◆年間行事予定や園だより、冬期保育特別号にも記載している通り、**3月16日(土)**は卒園式のため、**ばらぐみ以下のクラスは家庭保育**をお願いします。**3月29日(金)・30日(土)**は**家庭保育奨励日**です。次年度の準備もありますので、可能な方は家庭保育のご協力をお願いします。**30日(土)に限り、保育は13時まで**です。
- ◆2024年度の入園式は、4月6日(土)に行います。進級児は家庭保育をお願いします。

- ★送迎時に園児だけでなく兄弟関係の小学生が駐車場や駐輪場などで走り回っている姿が見られます。暗くなるのが早くなり、急な飛び出しなど、大変危険を感じる場面があります。公共でのルールやマナーを含め、命の大切さや尊さを保護者の皆さまも子どもたちに伝えていただくようお願いします。(園内の保育室や廊下も同様をお願いします。小さいお子様にぶつかる恐れもあり、大変危険です。)

苦情解決委員会

苦情受付担当者: 島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者: 五十嵐宏枝
第三者委員: 畑 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子